

業 務 の 名 称	福岡空港事務所新庁舎・管制塔新築設計技術協力業務
業 務 概 要	<p>技術協力対象業務</p> <p>① 庁舎（新築） ※連絡通路、外構含む 建築面積：約2,500 m² 延床面積：約17,000 m² 構造：鉄骨造</p> <p>② 管制塔（新築） 建築面積：約250 m² 延床面積：約1,500 m² 構造：鉄骨造</p> <p>業務内容 設計の確認（施工性の観点から設計の内容の確認）、施工計画の作成、技術情報等の提供、全体工事費の算出、関係機関との協議資料作成支援（施工の観点からの助言）、技術提案（コスト縮減や工期短縮、施工時の制約条件への対応等）、設計調整協議（発注者及び設計者と設計に関する調整協議）、報告書の作成</p>
契約担当官等の氏名 並びにその所属する 部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 大阪航空局長 酒井 洋一 大阪府中央区大手前4-1-76
契 約 年 月 日	令和3年8月23日
契 約 業 者 名	大成建設株式会社九州支店
契 約 業 者 の 住 所	福岡市博多区住吉四丁目1番27号
契 約 金 額	20,053,000円（税込み）
予 定 価 格	20,054,320円（税込み）
随意契約によることとした理由	<p>新庁舎・管制塔新築整備は、空港西側の国際線地区に新庁舎と90mを超える新管制塔を整備するものであり、その計画用地は三方を既存道路や高架式道路に、残り一方は福岡国際空港株式会社が運営する空港駐車場に囲まれた非常に狭隘な用地で、かつ高架式道路に近接するなど厳しい制約を受ける工事であり、これらの道路交通及び駐車場利用者にも与える影響を最小限に抑える必要がある工事であることから、仕様の確定が困難であり、技術提案・交渉方式を適用し事業目的達成のために最適な技術提案を行った大成建設株式会社を優先交渉権者として選定したものである。</p> <p>本業務は、福岡空港事務所新庁舎・管制塔新築工事に先だって公示前、技術審査段階で総合評価等に関する委員会にて中立かつ公正な審査・評価により特定された技術提案の内容を反映した設計を実施するための技術協力業務であり、特定された技術提案を行った大成建設株式会社が業務の履行が可能な唯一の者である。</p> <p>よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定に基づき随意契約を行う。</p>
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区（福岡空港内）
業 務 区 分	建築関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和3年8月24日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和4年3月29日
備 考	